

話題

放牧のパワーアップに挑戦中!

中標津・標津・羅白地域

北根室支所では、平成24年

から中標津町豊岡地域で搾乳

牛を放牧されている農場の方

々と、より効率的に放牧地を

活用するために様々な改善を

進めてきました。

作溝法による簡易更新は、

初年度から取組まれており、

面積が年々増加しています。

三年前には種した牧草も、放

牧地に定着し、植生改善に結

びついています。

平成26年は、簡易更新に加

えて、春の施肥量を減らし、

放牧開始時期を早めて放牧草

を短草利用できるように工夫

しています。また、MUNや

乳成分を確認しながら併給飼

料の見直しも提案していま

す。特に、地域の後継者自ら

が、放牧地の簡易更新や水槽

新設に挑戦して、乳牛の健

康は維持しつつ、乳量の向上に繋げられる様に、様々な改善を実施しています。

今後は、農場の方と放牧地

を確認しながら、夏以降の施

肥の検討や、併給サイレージ

給与量を調整して、さらなる

改善を進めたいと考えていま

す。また、簡易更新した草地

と、そうではない草地で秋の

乳量に違いがあるのか?とい

った点についても、検証する

予定です。

4Hクラブがかウカウスクール開催

中春別地域

別海町4Hクラブ連絡協

会（中春別青年部会、上春別

4Hクラブ他計35名）では、

別海中央小学校4年生70名を

対象にした牛に関する学習会

「カウカウスクール」を5月

に開催しました。

このイベントは、別海町総

合共進会に併せて行われてお

り、4Hクラブ主催となつて

から10年続く恒例行事となつ



牛について説明するクラブ員

ています。

子供達は牛について、クラ



参加者全員を対象にしたほ乳体験

ブ員から説明を受けたあと、

子牛のほ乳体験をしました。

別海町に住んでいても初めて

牛に触れた子もあり、貴重な



放牧地に新設する水槽の水配管施工

体験の場となつていま

す。子供達は「牛は温

かい」「足の先まで毛

が生えている！」と興味

津々でした。

次年度以降、より深

く子供達に牛について

楽しく学んでもらうに

はどうしたら良いか、

クラブ内で検討してい

ます。

担当普及員も、メン

バー一新で今後も支援

していきます。

パイロットファームの歴史をたどろう ツアー開催!

広域

6月14日、別海町グリーン

ツーリズムネットワーク（会

長・久保二大）主催の「別海

パイロットファームの歴史を

たどろうツアー」が開催さ

れ、町内外から21名が参加

し、会員らの施設を巡りまし

た。



入植当時の施設が大切に管理保存されていました（青野牧場）

昭和32年入植当時の牛

舎・サイロと住宅を残す

青野牧場を見学し、旧豊

原小学校の20周年記念事

業で建設した資料庫（D

型ハウス）では、昔の農

機具類から当時の農業を

回想しました。最後は、

